

【講師】小原 淳氏

早稲田大学 文学学術院（文学部）准教授
クリストファー・クラーク著『夢遊病者たち』1,2 翻訳者

福井県

図書館・文書館 開館15周年

ふるさと文学館 開館3周年

記念講演会

第一次世界大戦は

いかにして始まったか

—この大テーマに挑んだ話題作を読み解く—



著者：クリストファー・クラーク
訳者：小原 淳
出版社：みすず書房

米国のトランプ大統領が就任して以来、世界的に「ディストピア小説」が流行しており、自国ファーストを謳い、移民や難民を排除しようとする勢力の台頭も目立つ中、クリストファー・クラーク著『夢遊病者たち』1, 2 は、今読むにふさわしい本との書評があります。

人類初の総力戦・第一次世界大戦は、なぜ、どのようにして勃発したのか。

過去百年以上にわたって問われ続けた、この大テーマに挑んだ話題作を邦訳した小原淳氏を講師に招き、分かりやすく読み解いてもらうとともに、史料を読み解く際に、それまでの読書が役立ったという自身の経験を交えてお話いただきます。

平成30年1月31日【水】

午後2時～3時30分

福井県立図書館

多目的ホール

入場無料・事前申込制

（定員150名・先着順）



【小原 淳氏（おばら・じゅん）氏 プロフィール】

1975年生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程修了。和歌山大学教育学部准教授を経て、現在、早稲田大学文学学術院（文学部）准教授。専攻はドイツ近現代史。著書に『フォルクと帝国創設』（彩流社、2011、日本ドイツ学会学術奨励賞受賞）。訳書にJ・スタインバーグ『ビスマルク』（白水社 2013）、J・スパーパー『マルクス』（白水社 2015）、『夢遊病者たち—第一次世界大戦はいかにして始まったか』1, 2（みすず書房 2017）がある。

（申込先）福井県立図書館

〒918-8113 福井市下馬町51-11 TEL: 0776-33-8860 e-mail: tosyokan@pref.fukui.lg.jp

* 福井駅東口から図書館まで運行している無料シャトルバス（フルドリバス）をご利用ください。